

第28回日本レーザー医学会総会



会長 : 旭川医科大学・消化器病態外科 葛西眞一 教授

Maimanがルビーレーザーの発振に成功してほぼ半世紀が経過しようとしている時期にあたり、当時展開されている医用レーザーが何処まで広く深く医療の世界に応用されているかに焦点を当てて、“光の先端医療への挑戦”というテーマで議論された。特別講演2件、招請講演2件、教育講演3件の講師はいずれも本学会のオピニオンリーダーの方々にお願ひし、本邦の医用レーザーの最先端の話題についてご講演頂いた。また、レーザー治療に当たり各科における安全、確実な技術の確立を目的として、今は逝き千葉大学の神津照雄先生がそのガイドラインの取り纏めにご尽力された。学会最終日には大会でお忙しい先生方に講師を御願ひして、医用レーザー普及のために市民公開講座を担当して頂き好評を得た。



神津先生

(葛西教授の原文そのまま)